

2014年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	生物環境学科						
科目名	日本語表現法応用Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	2年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	藤本 晃嗣						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> 日本語の特性を正しく理解し、使うことができる。 日本語の文法を理解し、正しく使用できる。 論理的な表現とは何かを理解し、記述・発表できる。 上記のような項目を学習し、日本語表現の応用力を修得する。 						
日程と内容	9/18 第1回：講義概要および履修心得・学習方法 9/25 第2回：書き言葉の技能 応用 要旨 10/2 第3回：書き言葉の技能 応用 要約 その1 10/9 第4回：書き言葉の技能 応用 要約 その2 10/16 第5回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その1 10/23 第6回：書き言葉の技能 発展 レポートの書き方 その2 10/30 第7回：書き言葉の技能 発展 論証 その1 11/6 第8回：書き言葉の技能 発展 論証 その2 11/13 第9回：話し言葉の技能 基礎 敬語 1 11/20 第10回：話し言葉の技能 基礎 敬語 2 11/27 第11回：話し言葉の技能 基礎 敬語 3 12/4 第12回：話し言葉の技能 応用 相手を考えて話す 12/11 第13回：総合応用 1 12/18 第14回：総合応用 2 1/15 第15回：定期試験 1/22 第16回：まとめ・復習						
成績評価基準	定期試験	50%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	50%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	大学生生活、そして社会人としての生活の上で必要となる、さまざまシチュエーションにおける文章の書き方や言葉遣いについて、習得させることができましたと思います。						
反省点	受講者数が多いため、一人一人に細かな指導を行うことができませんでした。						
来年度の計画	個々の表現力を向上させるため、発表や相互に文章を添削しあうなど、進め方に工夫をしていきたいと思っています。						
授業評価アンケートに対するコメント	特に問題はなかったようであるため、今後授業内容をより豊かなものにしたいと思います。						
履修登録者数	67名	定期試験 受験者数	65名	合格者数	64名	合格率	98%